



がくしゅうもくひょう
【学習目標】

- 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要で基礎的なことを理解し、それらに係る技能を身に付ける。
- 日常生活の中から問題を見つけ出し、課題を設定し、様々な解決方法を考え、表現することができる。また、その実践を評価、改善するなどの課題解決力をつける。
- 家庭生活を大切にすることをもち、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくするための工夫をしようとする。

がくしゅう すす
【学習を進めるにあたって】

しようきょうざい 使用教材	
きょうかしよ 教科書	「わたしたちの家庭科」 (開隆堂)
ふくきょうざい 副教材	わ ようれんしゅうぬの 和洋練習布 (文溪堂)

も もの 持ち物				
きょうかしよ 教科書	ファイル	さいほう 裁縫セット	タブレット	エプロン
さんかくきん 三角巾				

がくしゅう やくそく
【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝えあいましょう。
- ワークシートは、学習内容、気づいたこと、これからの生活に
取り入れたいことなどを工夫して書きましょう。
- 安全に気を付けて作業しましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前期	こうき 後期
1. 毎日の生活を見つめてみよう 2. クッキング はじめの一步 3. ソーイング はじめの一步 4. 整理整頓で快適に 5. できるよ 家庭の仕事	6. ミシンでソーイング 7. 食べて元気に 8. 生活を支える物やお金 9. 着方の工夫で快適に 10. 暖かい住まい方で快適に 11. いっしょに「ほっとタイム」 ※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
技能知識 ・ わかる・ できる	いしょくじゅう きそてき ちしま ぎのう りかい み つ 衣食住について基礎的な知識・技能を理解し、身に付ける。	はつげん はっぴょう じゅぎょう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート わようれんしゅうぬの トートバッグ
思考・ 表現 判断	ひょうげん 日常生活の中から問題を見い出して課題を設定し、 解決する力を身に付ける。	はつげん はっぴょう じゅぎょう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート
主体的に 取り組む 態度	しゅたいてき かてい がくしゅう と く 主体的に家庭の学習に取り組む。 ぎのうしゅうとく こんき と く ・技能習得に根気よく取り組む。 がくしゅう かてい じっせん かぞ ・学習したことをふまえて、家庭でも実践しようとしていたり、家 く ちいき ひとびと かか こころ つぎ 族や地域の人々との関わりをよりよくしようと試みたり、次 の課題を考えようとする。	はつげん はっぴょう じゅぎょう ようす 発言・発表 授業の様子 ふりかえり ワークシート